

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	KN	学部・学科	国際教養学部国際教養学科
学 年	3 年	派遣国	ハンガリー
派遣大学	エトヴェシュ・ローランド大学		
期 間	2025 年 9 月 2 日～2026 年 7 月 2 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / <u>学外の学生寮</u> / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / <u>2人部屋</u> / 3人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○(暖房のみ)	冷蔵庫	○
滞在費	約 35,000 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	バスで、約 20 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	約 4 万円	スーパーでの食料品 3 万円、外食費 1 万円
学用品購入費	約 2000 円	月によるが、主にコピー機使用、課題制作のための画用紙購入など
交通費	約 1000 円	公共交通機関 1 ヶ月間乗り放題パス 学割で約 1000 円
交際費	約 1 万円	月による 主にレジャー代
その他	9 ～ 1 0 万円	月による コインランドリー代毎月 1600 円 寮費毎月 35,000 円 それ以外は日用品、趣味、旅行など
合計	15～17 万円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

治安は他のヨーロッパの地域に比べると良いと思います。スリは基本的にはないので、女性ひとりでも安心して歩けます。

ブダペスト内にある、Blaha Lujza tér という駅周辺は治安が悪いとハンガリー人の友人に何度も教えてもらいました。実際ホームレスの方が多いので、夜は近づかないほうがいいです。また、8区と9区は治安が悪いと聞いたことがあり、そこ周辺はあまりいかないようにしていました。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	10 ヶ月間	保険料	114,380 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市 ブダペスト

ハンガリーの首都。人口約 168 万人。

通貨はハンガリーフォリント（単位：ft）。現在 1 フォリント約 2 円。

ブダペスト内の主な交通手段は路面電車（トラム）、バス、地下鉄（メトロ）。終電や終バスという概念がなく、深夜でも公共交通機関が動いている。

ハンガリーの学生証を所持していると学生割引にてハンガリーパスというものが購入可能。このパスは、1 ヶ月間ハンガリー全土の公共交通機関が乗り放題のパスである。学割だと 1890ft。

ブダペスト内にはアジアスーパーがたくさんあるので、日本の食品などは手に入れやすい。緯度は日本の北海道と同じくらいで、しっかり四季がある。冬は寒い、寒い地域のため暖房設備がしっかりしていて快適に過ごせた。

逆に冷房があまり普及していないので、夏は暑い。

【学業編】

1. 大学情報

大学	エトヴェシュ・ローランド大学	所在地	1126 Budapest Kiss János altábornagy utca 40 (学部ごとにキャンパスの所在地が異なる。上記は私が所属していた Faculty of Primary and Pre-school Education の住所)
最寄空港	リスト・フェレンツ国際空港	空港からの距離	約 24km
空港⇄大学	バス 100E→Deák Ferenc tér から地下鉄 M2 乗車 → Déli Pályaudvar からトラム 59 / 59A / 59B に乗車→Kiss János altábornagy utca で下車、そこから徒歩 5 分ほど		
学生数	35,000~38,000 人	留学生数	約 5,300 人
学部	<ul style="list-style-type: none"> ● FACULTY OF ECONOMICS ● FACULTY OF EDUCATION AND PSYCHOLOGY ● FACULTY OF HUMANITIES ● FACULTY OF INFORMATICS ● FACULTY OF LAW ● FACULTY OF PRIMARY AND PRE-SCHOOL EDUCATION ● FACULTY OF SCIENCE ● FACULTY OF SOCIAL SCIENCES ● FACULTY OF SPECIAL NEEDS EDUCATION <p>*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>		
学部/専攻	<p>FACULTY OF PRIMARY AND PRE-SCHOOL EDUCATION (メインの学部)</p> <p>FACULTY OF EDUCATION AND PSYCHOLOGY</p> <p>*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(1)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		10:00~11:30 Pedagogy and innovation	09:00~10:30 Hungarian as a foreign language I	10:00~11:30 Theory and Practice of Bilingualism	09:00~10:30 English Language Preparation for English-Hungarian Bilingual Education 1
午後			12:00~12:45 English Language Preparation for English-Hungarian Bilingual Education 1 15:00~15:45 Civilisation of the English speaking countries	12:00~13:30 Intercultural communication	

② (2)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		08:45~10:15 Introduction to Educational Psychology			09:00~10:30 English Language Preparation for English-Hungarian Bilingual Education 2

午後	16:00~17:30	12:00~13:00	14:00~15:30		
	Language Policy: Language Education Policies in the EU and Hungary	Ellen Key and The Century of the Child 16:00~18:15 Diversity, Social Inequalities and Equity in Education	English Children's Games		

3. 履修内容

科目	Global Pedagogy		
履修期間	秋学期	単位数	3ECTS
授業内容／形態	<p>インターナショナルスクールで求められる教育や教師像はなにかを学ぶ授業。ハンガリーにあるインターナショナルスクールからゲスト講師が来てくださった。</p> <p>ゲスト講師が毎授業異なる。講師がスライドを用いながら、生徒同士でディスカッションやアクティビティを行う授業</p>		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	集中講義のようなもので、授業数が単位交換に満たさなかったため、振替予定なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	Pedagogy and innovation: From early childhood to lower primary		
履修期間	秋学期	単位数	4ECTS
授業内容／形態	<p>主にハンガリーの小学校教育について学ぶ。ハンガリーの教育制度、各教科の教育方法、ハンガリーならではの教育(音楽教育)など。</p> <p>講師がスライドを用いてレクチャーを行う。ディスカッションやアクティビティが多め。講師は授業ごとに異なる。フィールドワークもある。</p>		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目)	
	単位数	2 単位	
	担当教員		

科目	Hungarian as a foreign language I		
履修期間	秋学期	単位数	4 ECTS
授業内容／形態	<p>ハンガリー語の授業。ハンガリー語のアルファベットや挨拶、自己紹介、数字など、基礎を学ぶ。また言語だけでなく、ハンガリーの文化も学ぶ。オンライン授業。フィールドワークあり。</p>		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	該当する科目がないため、振替予定なし	

	単位数	
	担当教員	

科目	English Language Preparation for English-Hungarian Bilingual Education 1		
履修期間	秋学期	単位数	4 ECTS
授業内容／形態	<p>小学校のバイリンガルクラスで英語を使用するための言語能力を高めるための授業。主に話す力と語彙力に重点を置いている。一般的な英語ではなく、授業で使える表現や子どもたちとのコミュニケーションで使う言葉など、教育のための英語を学ぶ授業。</p> <p>セミナー形式。ディスカッションなどが多め。</p>		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目)	
	単位数	2 単位	
	担当教員		

科目	Civilisation of the English speaking countries		
履修期間	秋学期	単位数	4 ECTS
授業内容／形態	<p>小学校のバイリンガルクラスの教師になるための英語力を高め、教育学や異文化理解、社会的背景を学ぶ、包括的な教師養成の授業。</p> <p>スライドを用いた一斉授業</p>		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目)	
	単位数		
	担当教員		

科目	Theory of Practice of Bilingualism		
履修期間	秋学期	単位数	4ECTS
授業内容／形態	<p>バイリンガリズムや第二言語教育について学ぶ授業。</p> <p>ディスカッションやアクティビティ中心。</p>		
成績	5(excellent)		

YCU 振替予定	科目	第二言語習得論
	単位数	2 単位
	担当教員	水倉 亮

科目	Intercultural communication		
履修期間	秋学期	単位数	4ECTS
授業内容／形態	自分自身の文化的アイデンティティを探求し、多様性や異文化コミュニケーションについて学ぶ授業。 ディスカッションやアクティビティ中心		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	該当する科目がないため、振替予定なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	Language Education Policy in the EU and Hungary		
履修期間	春学期	単位数	3ECTS
授業内容／形態	EU とハンガリーにおける言語政策や、言語に関する教育政策について学ぶ授業。 ディスカッションやグループなどを盛んに行うセミナー形式		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	単位数が足りず、振替ができなかった	
	単位数		
	担当教員		

科目	Introduction to Educational Psychology		
履修期間	春学期	単位数	3 ECTS
授業内容／形態	教育心理学の基礎・入門を学ぶ。家族関係や子供の成長、学校でのいじめなどが主なトピック。 教授がスライドを使って説明を行うレクチャー形式		
成績	5(excellent)		

YCU 振替予定	科目	単位数が足りず、振替ができなかった
	単位数	
	担当教員	

科目	Ellen Key and The Century of the Child		
履修期間	春学期	単位数	4 ECTS
授業内容／形態	エレン・ケイの思想や、20 世紀における女性の権利、子どもの権利などについて学ぶ。 グループワークやディスカッションなどを盛んに行うセミナー形式		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目)	
	単位数	2 単位	
	担当教員		

科目	Diversity, Social Inequalities and Equity in Education		
履修期間	春学期	単位数	4ECTS
授業内容／形態	教育における社会的環境や不平等、多文化主義などについて学ぶ授業。ディスカッションやグループワークなどを盛んに行うセミナー形式。		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	現代教育論	
	単位数	2 単位	
	担当教員	中村 恵佑	

科目	English Children`s Games		
履修期間	春学期	単位数	4ECTS
授業内容／形態	教育における遊びの重要性を理解し、言語教育においてどのようなゲームや遊びを作成・利用できるかを学ぶ。 グループワークやディスカッション中心のセミナー形式		
成績	5(excellent)		

YCU 振替予定	科目	該当する科目がないため、振替予定なし
	単位数	
	担当教員	

科目	English Language Preparation for English-Hungarian Bilingual Education 2		
履修期間	春学期	単位数	2 ECTS
授業内容／形態	バイリンガル・インターナショナルスクールで教員になるために必要な英語力を磨く。またバイリンガル教育に必要な知識を学ぶ。 グループワークやディスカッション中心のセミナー形式		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	該当する科目がないため、振替予定なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	Traineeship		
履修期間	春学期	単位数	4 ECTS
授業内容／形態	私の学部(Faculty of Primary and Pre-school Education)が提携している小学校で規定の時間教育実習を行い、レポートを提出すると単位がもらえるという留学生向けのプログラム。 最低 10 回の訪問、計 30 時間の教育実習を行うと 4ECTS 取得できるプログラムである。 私はブダペストにある公立の小学校で教育実習を行った。		
成績	5(excellent)		
YCU 振替予定	科目	該当する科目がないため、振替予定なし	
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

私は実家から大学に通っているため、親元を離れてひとりで暮らすことが初めてでした。行く前は不安もありましたが、意外と海外でもどうにか生活できるものなんだな、というのが正直な感想です。幼少期から父の仕事の都合で2年に1回のペースで引っ越しを繰り返し、小学生のときには香港に住んでいた経験があるため新しい環境に飛び込むことや、外国という日本以外の場所に慣れていたことが、留学先でカルチャーショックやホームシックを起こさなかった理由なのだと思います。私の留学は大成功だったと言えるかと確信しています。なぜ留学がよいものになったのか、いくつか理由を上げていきたいと思っています。

一つ目は、人に恵まれたことです。ありきたりかもしれませんが、留学において友達の存在は大きいです。たくさんの素敵な友達に恵まれ、私の留学生活はとても良いものになりました。まずは寮の友達です。大学の寮に10ヶ月住んでいたのですが、私の大学は他の日本の大学の交換留学生も受け入れているため、全体で20人以上の日本人と共に生活していました。「留学先で日本人と仲良くするのは、留学の意味がないんじゃないか」と思う方もいるかもしれませんが、母国語が通じる人たちと助け合えるというのは、私の留学生活において大きな安心材料となっていました。大学や暮らしなどの情報共有はもちろん、なにか困った事があったときの相談や、風邪を引いたときにご飯を作ってもらったこともありました。同じ寮で苦楽を共にしたことで、友情もぐっと深まり、今はみんな帰国してそれぞれ別の都道府県にいますが、未だに連

絡を取り合うくらい大切な友達です。次に、外国人の友達です。ドイツ、イタリア、ロシア、オランダ、アイルランド、などと世界各国から留学に来ていた人たちと友達になることができました。もちろんハンガリー人の友達もいます。そのハンガリー人の友達は、私が留学先にハンガリーを選んだことをとても嬉しく思ってくれて、ハンガリーの文化をたくさん教えてもらいました。家にも招待してくれて、友達の家族といっしょに食事をしたことは今でも忘れません。

2つ目は、時間に余裕があったことです。留学に行く前は教職課程を履修していることもあり大学がとても忙しく、それに加えて留学準備、部活、バイトと休みがない生活を送っていました。しかし留学先では、留学生が履修できる授業に限りがあることもあり、授業もそこまで忙しくなく、またバイトもないため、時間の余裕が生まれました。正直、こんなに自由に使える時間があったことは大学入学以降なかったので、最初は戸惑いましたが、授業の予習・復習の時間をしっかり作れたり、英語の本を読むのにチャレンジしてみたり、時間をかけてご飯を作ってみたり、目的地も決めずに散歩してみたりなど、生活の質を上げるようなことがたくさんできました。時間の余裕は心にも余裕を与えてくれ、留学先でもストレスフリーで生活することができました。留学は語学力の向上、専門知識を学ぶこと、異文化交流と言った目的が主流ではありますが、留学することによって自由時間を得ることができた、というのは私にとってとても大きなことです。自分を見つめ直し、異国の地でゆったりとした時間を過

ごすために留学する、というのも留学の動機の一つになってもいいのかなと感じました。

また、私の留学の大きな目的である「海外の英語教育を学ぶ」ということもしっかりと達成することができました。留学に行く前は、ハンガリーという国のことを全く知らなかったけど、今では本当に大好きで自分の第二の故郷のように感じています。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

留学で経験したこと、学んだことから活かせることがたくさんありますが、何より一番私の経験になったのはハンガリーの小学校での教育実習です。実際の授業を見学させてもらうと共に、英語の授業を 2 回ほど行いました。まだ日本では教育実習をしていないですが模擬授業からは、教材の使い方、指導案の作成方法、子どもへの声掛け、予想外のトラブルへの対処方法など、たくさんのことを学ぶ事ができました。日本で教育実習を行うのは約 2 年後になりますが、ハンガリーの小学校から学んだことを活かして、日本の生徒さん達に接していけたらいいなと思っています。

また、将来教員になった際には留学先で経験したことを生徒たちにたくさん話す事ができたらいいなと思っています。私が中学・高校生だった頃に「この先生素敵だな、面白いな」と思った先生方は、みんな人生経験が豊富で、自分が行った海外で起こったハプニングや留学での面白い話、海外旅行をして感じたことなどをたくさん話してくださいました。その先生たちの話を聞いて、「英語は世界と繋がるための道具なんだ」と感じる事ができたし、そのことを教える英語教師になりたいと思ったきっかけにもなりました。自分が経験したことを生徒たちに伝えることによって、ひとりでも多く英語を学ぶ楽しさに気づいてもらえたらいいなと感じます。

さらに、留学先で関わった人たちの生き方を見て、「自分の人生何だから自由に生きてもいいのかもしれない」と、自分の将来を見つめ直すこともできました。マスターの学生向けの授業を履修していたのですが、クラスメイトがほとんど 25 歳以上の人たちで、大学卒業してから一度働いたけどまた勉強したくて大学院に入った、というよ

うな人がたくさんいました。そういう人たちと話していくうちに、「日本のスタンダードに当てはまらなくてもいいのかな」と思うようになりました。今は、ハンガリー政府が留学生に対して給付している奨学金を得て、ハンガリーで大学院に進むことを夢見ています。たくさん努力しなければ叶わないと承知の上ですが、実現できるように精進していきます。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

留学に関して私が一番心配だったことはお金の問題です。厳しい現実ですが、ある程度のお金がないと留学はできません。私はお金がないことを理由に親に留学を諦めろと言われ喧嘩したこともあるので、留学におけるお金の重要さは十分理解しています。そんな私でも留学ができたのは業務スーパージャパンドリーム財団の給付型奨学金があったからです。書類審査と面接があるのですが合格したら渡航前に準備金と、生活費を毎月支給していただけます。この奨学金がなかったら私は留学できていなかったでしょう。金銭面で留学に不安がある方は、業務スーパー様の奨学金に応募することを強くおすすめします！

正直金銭面以外では留学に関する不安は何もありませんでした。留学で大事なのは「なんとかなる精神」なのかなと思っています、、、！留学する前は、「留学先でのことを心配しても今は何もできないんだから、留学先で辛かったら留学先で思いっき

り泣けばいい」と思っていました。我ながらなかなか強いメンタルだと思います

(笑) そう思った通り、留学先では授業の英語についていけなかったり、なかなか友達ができず泣いた日もありましたが、そういった問題は時間と慣れが解決してくれました。留学は、渡航してしまえばなんとかなります！

他に大切なことと言ったら、自分からアクションを起こすことだと思います。留学準備において、ビザや寮、履修のことで少しでも疑問があったらすぐに大学や寮の担当者にメールしていました。大学でも、授業内で発言を積極的行ったり、クラスメイトに積極的に話しかけるようにしていました。やはり受け身だと留学生活は何も変わらないので、自分から積極的に動くことが大事なのかなと思います。

偉そうなことをたくさん書いてしまいましたが、何より「留学したい！」と強く思うことが大切だと思います！留学に行きたいと思っている方、応援しています。まだ留学先が決まっていない方はぜひハンガリーへ！とても素敵な国ですよ。